

家庭クラブ通信

2024.5.9 第1号 文責 3C 小野寺 未来

☆紫根染. 媒染液の成分分析

本校の紫根染に使用している椿灰は大船渡椿協会からいただいたもの。この地域には自生していません。檜（とんぐり）の木は県北地域で灰として活用されるなど豊富にある資源です。今後は紫根染を継続するために媒染液は必要不可欠でアルミニウムを含む木灰を地域にある資源で手に入れる必要もあると考え、2月14日（水）に岩手県工業技術センターで檜の木灰と椿灰を定性分析してもらい、結果を聞きに行きました。結果は椿灰は、アルミニウム（Al）とリン（P）が含まれていました。しかし檜には含まれていません。

岩手県工業技術センター 2月14日（水）



ブルカー、エイエックスエス製、
波長分散型蛍光X線分析装置

小野元氏

分光結晶PET

蛍光X線分析法による定性分析の結果

試料	アルミニウム (Al)	けい素 (Si)	りん (P)	硫黄 (S)	カリウム (K)	鉄 (Fe)	銅 (Cu)	水
椿灰	0.01	<0.01	<0.01	0.01	0.11	—	—	残部
檜の木灰	—	0.01	—	0.01	0.17	—	—	残部

椿灰 アルミニウム (Al) とリン (P) が含まれています！
檜の木灰 アルミニウム (Al) とリン (P) は含まれず

☆ムラサキの成長

3月10日土はまだ固く冷たい。4月1日芽を1つ発見します。雑草の除草をしました。4月13日子葉になった芽を95個確認できました！4月16日子葉の間から初生葉が出ました。春先の霜に当たらないように今も白い育布をかけたままにしています。本校卒業生の小船さんに来校していただきムラサキの成長を見ていただきました。ポット上げは昨年より1週間遅れ5月中旬にやる予定です！

ムラサキの成長 3月10日



4月1日

土はまだ冷たく固い 芽が一つ出ました

ムラサキの成長

4月1日

4月13日



雑草の除草 子葉になった 芽が95個でました

ムラサキの成長 4月16日

4月25日



子葉の間から葉が出た初生葉 霜に当たらないように育布をかけたまま